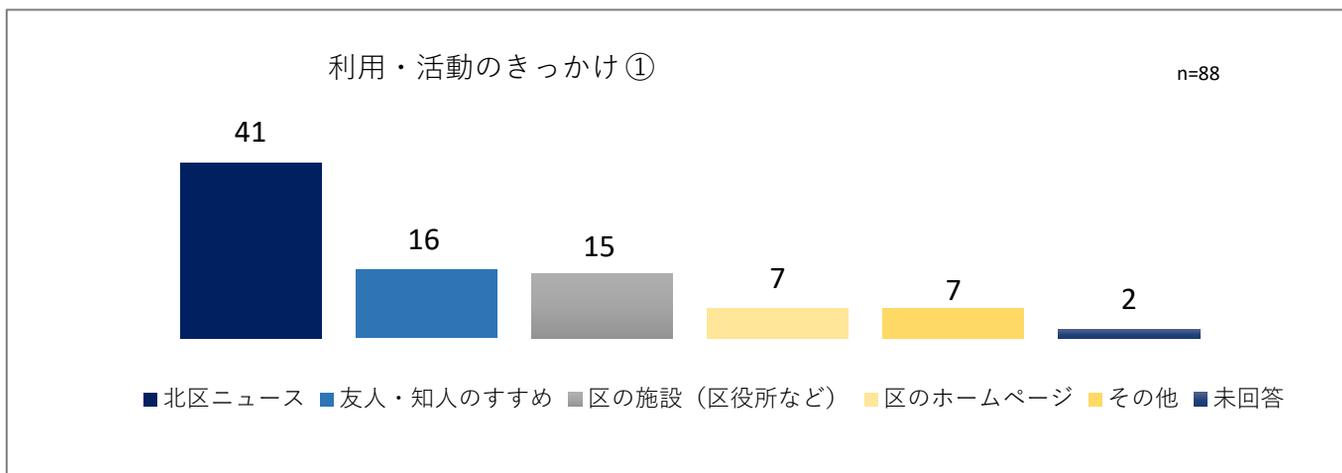
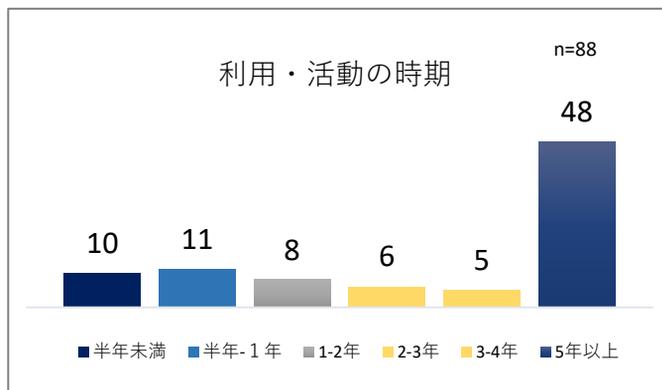
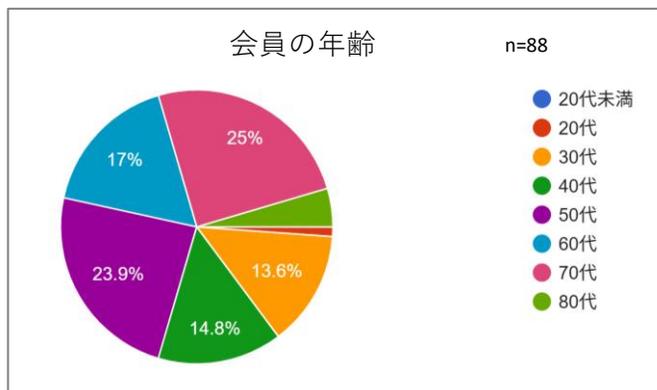
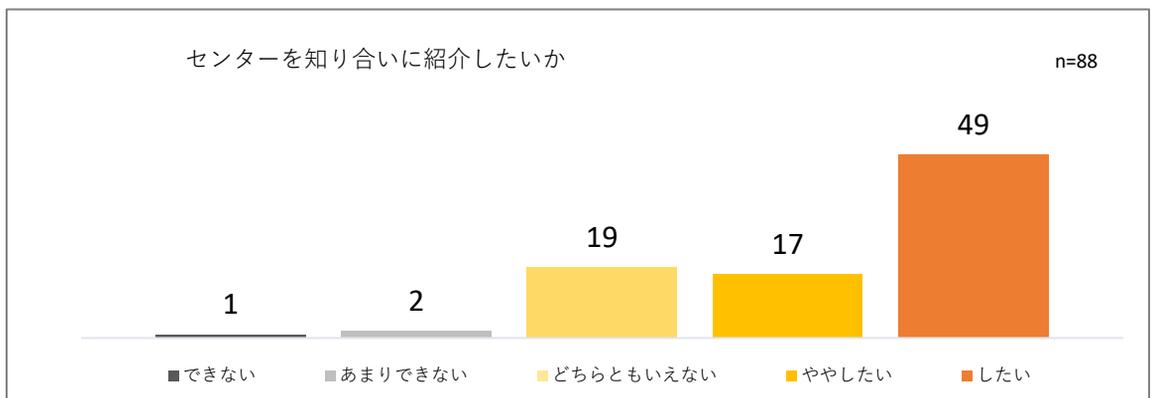
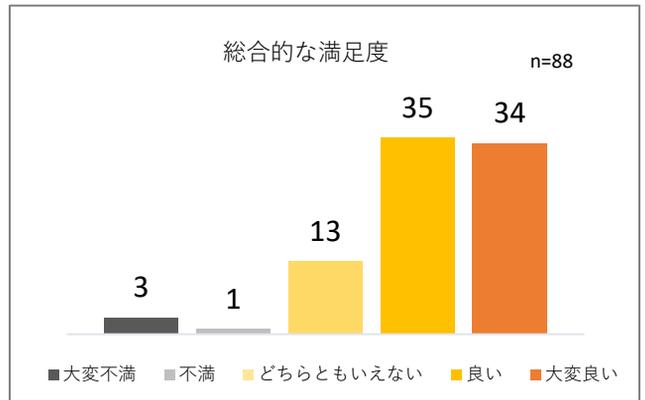
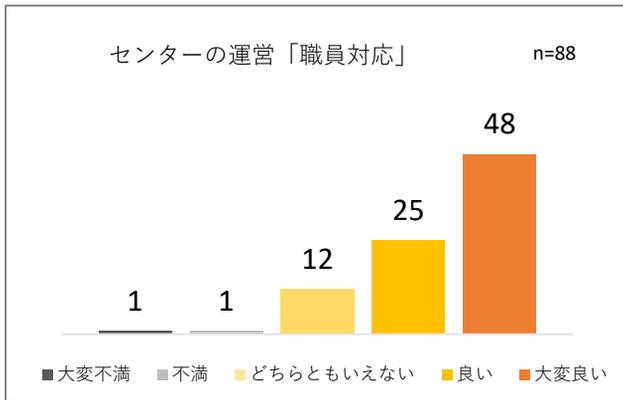
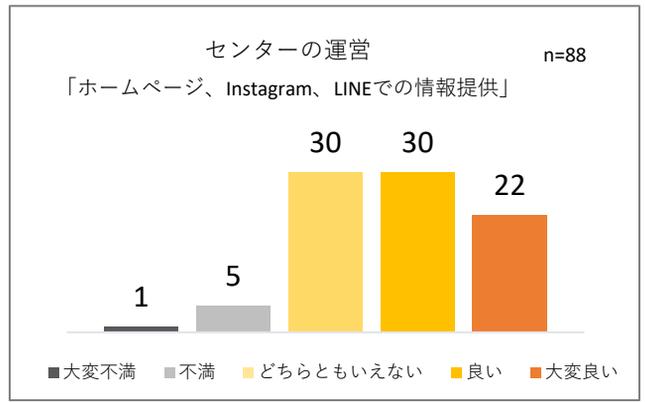
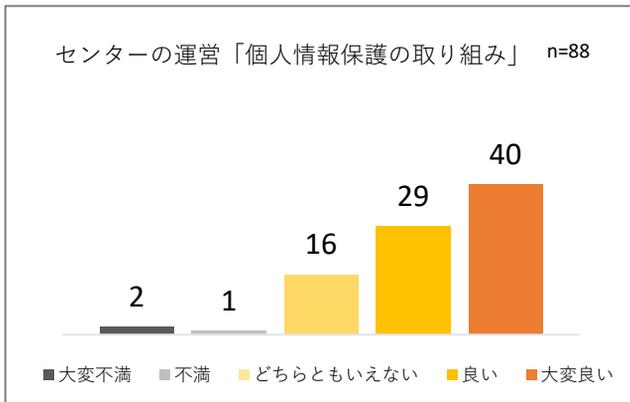
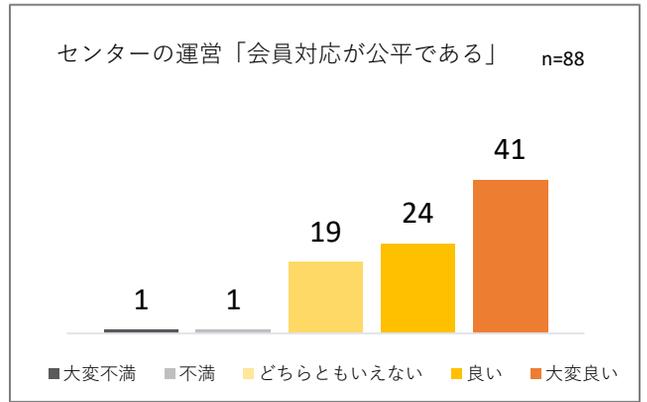
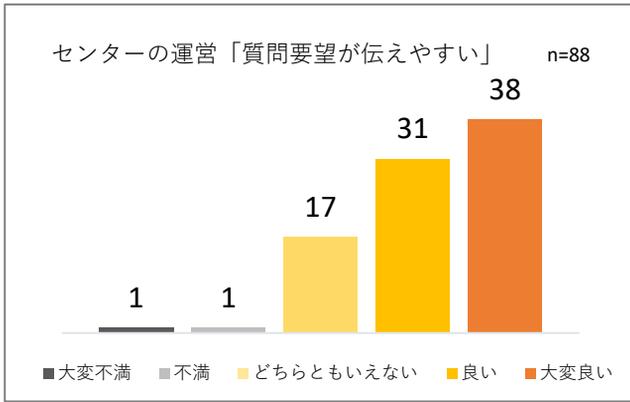


令和7年度 北区ファミリー・サポート・センター 利用者満足度調査 アンケート結果のご報告

【回答数】 88枚(ファミリー会員 26名/サポート会員 58名)

【性別】 女性 84名 男性4名 未回答1名





9. センターの周知及び提供会員の確保にはどのような方法が必要でしょうか。アイデアがあれば教えてください。

依頼→受諾→報告の一連の流れが民間シッターのようにオンライン化されれば良いのと思う。ファミリー会員、サポート会員ともに使いやすくなる。

大規模集合住宅の自治会などをお願いして、時間のある高齢者や専業主婦への説明会などを実施する

最初の一步がなかなか出ないので（手続きが大変そう、子育てしながらマッチングするのが大変）、気軽に相談できたら利用者も増えると思う。また朝の時間を対応できる方が増えるとよりよいと思う（保育園送るのが大変なので）。ベビーシッターの様に気軽に利用できると嬉しい。私は良い方とマッチング出来、とても助かっているのもっと広まって欲しいと思います。

もっと張り紙をして、50.60代の方に短時間で、収入にみなされない謝礼での支払いができることを伝えれば。また、具体的にどこの地域の方が何曜日の方を探している。とか。また、パートナーを組んで2人で交代しながらできるとか。私はこれで、多分さぼーたさんも助かってます。

図書館や区役所、北とびあなど人が集まる場所にポスターなどで周知する（子どもが好きな人、子育て世帯の役に立ちたい人などのキャッチコピーで）

出生届に来所した時にチラシを渡す ファミリー会員の子供が高校生くらいになったのを見計らい、声をかけるのは如何でしょうか？

区報へ定期的に掲載する。区取組として周知を依頼する。ホームページでの周知は、利用者がHPがあることを知らなければ、内容が伝えられない子育て支援として周知してほしい。（根気よく）

既に実施されているが、北区公共施設での資料設置。区内掲示板を活用したPR。

サポート会員を増やすためにはやはり1時間800円という安さがネックになっていると思います・・・。誰に言っても「安っ！」と驚かれますし、確かにシルバー人材より安いですがものね・・・。かと言って保護者の方の負担は増やしたくないし、行政が差額をサポート会員に払ってくれるような仕組みにはならないのでしょうかねえ・・・、といつも思っています。

児童館などにファミリーサポートの案内とかポスターを貼ったらどうでしょうか。

北区ニュース、SNS等で特集記事を出す。動画やYoutubeの活用も効果的ではないか。

センターのチラシを母子手帳の交付の際に同封する。 謝礼の金額をアップする。10年近く同額なので、なかなかきびしいと思います。

明るいイメージの広報と不安を解消できる説明会や資料があると参加しやすい

保育園、幼稚園、病院の待合室、保健所の待合室などにポスターを貼るのがよいと思います。

自分でもできると思える事例をつたえて行けるとと思います。よく「自分にできるか」「責任を感じる」「時間が合わない」ときくので。また、利用者例としては「あずけるのが心配」という声を多くきます。知っているけど「使わない」より「使いたくない」気持ちがあるようです。せっぱつまる前に気軽に利用できる気持ちになる人が増えるといいなと思います。

学童や習い事関係各所へのチラシ配布等

赤ちゃんの健康診断の時などにファミサポのお知らせのチラシなど配布したりしてみる。

広報活動

公民館などのポスターに認知度を上げる。キャッチコピーの工夫があると子育て支援の興味を持ってもらえるのではないのでしょうか。

サポーターさんに依頼する前のファミリーさんの謝礼について説明（きょうだい有・無等含めての）をしてほしいです。

サポートしてくれる方が埋まってることが多いので会員の方が増えてほしいです。公共の場で募集要項などをもっと出してほしいなとおもいました。

児童館、児童室での配布、配布物は置いてありますが、見ている方は殆どないです。（預かってほしい保護者の方が沢山います）

SNS宣伝、利用者の口コミ宣伝がよいかと思います。

・小学校や保育園を通じ、保護者に積極的に伝える。・職員の方々に大変お世話になり厚く御礼申し上げます。

・社会とつながり続けたい ・学び直したい（新たな学び） ・子どもが好き（癒されたい）が提供会員参加きっかけかと。 ・ファミリーサポートを分かりやすいキャラクター、図、メッセージボードがあるといい。言葉ファミリーサポートから子供に関するサポートって伝わっているのでしょうか。ファミサポを知らない人で子ども社会貢献が一目でイメージできるといいね。 マッチングが大変よね、がんばって下さい。参考になるコメントが出来ませんでしたあ。

時給が一般から比べると安いと思います。なぜなら人の命を預かる仕事だからです。もう少し時給を一般の人達と同じようにしてほしいと思います。

区内の子どもが来る場所での広報活動

サポートを利用した方の感想や意見をオープンに（区報などへ）

登録が面倒と思わせないような工夫 WEBで申し込みができたり、ショッピングモールなどでその場で登録できたりすると受け身の人にもアプローチできそう 実際のサポート会員さんと話ができてサポートの様子が知れるとハードルが下がりそう 登録したりサポートしたら何か特典がついたりすると更に良い

行政等

ファミリー会員の登録するのに時間がかかる。サポート会員が見つからない等の不満を聞きます。急にサポートが必要な時にすぐ対応ができるシステム作りが必要だと思います。

・イベント会場での声かけ・チラシだけではスルーしてしまう・児童館等でのアピール活動・区議会で取り上げていただく

何年も〇〇さんにお世話になっております。やり取り、報告がとても丁寧で信頼しております。ありがとうございます。

地域の自治会の掲示板や図書館などにサポート会員募集の案内を掲示するのはどうでしょうか？

ファミリーさまには大変良い仕組みだと思いますが、サポートの方々には50代～60代の方が少なくなっている様に思います。有償ボランティアのありかたが物価高騰の現在、子育て中の50代の方々の生活状況と見合っていないのではないのでしょうか？アイデアが浮かばず申し訳ありません。若い方々のご意見、ご要望をファミリーさんも一緒に話し合い、接点を見出せますでしょうか？ごめんなさい。

ホームページやSNSを充実させる。活用方法や活用事例の説明会を、子ども家庭支援センターや児童館でおこなう

スーパーなどに買い物するとき、ちょっとご友人のランチなどに、お母様のご用事に1～3時間、平日のサポートがある旨の掲示したらどうか。

北区ニュースを利用する

・区民まつりなど、区内の開催されるイベントにブースを出して紹介・サポート会員確保のために、区内の小中学校で保護者会の前に、活動の紹介やサポート会員募集中の案内をさせてもらう

公共の場所にポスターを貼らせてもらう（図書館、体育館的な）区報なども特集をくんでもらう...はどうでしょうか。シルバーさんとの有償ボランティアについて、身近な議員さんや区長さんへの手紙などで話し合ってもらえる場をつくる機会も設けるなど...

北区ニュース等。はぴママ面接で案内があるので、そこで周知されているので、必要がある人は大体申し込むと思います。ただ、最初に面接があるので、それが少しハードルかもしれません。面接はあるけれど遠隔で可能、数十分で終わる等の周知がされているとより良いと思っています。

会員のお子さんと向き合うのが精一杯の日々でした。

世間一般にはファミリーサポート活動の存在がまだ周知されていません！1つの案として各地域の掲示板を使って広く知っていただく事はいかがでしょうか？2つ目は子育てを終えた方々にファミリーサポートの楽しさを伝える事だと思います！